

印刷BPO～職員を紙作業から解放する～ (群馬県前橋市)

取組概要

一括共同BPOは自治体初

群馬県前橋市では自治体クラウド導入と同時に、群馬県伊勢崎市と帳票の標準化を行い、住民サービス向上、職員の業務改善及びコスト削減を実現した印刷BPO事業を実施しています。**ユニバーサル**コミュニケーションデザイン化や、**オンデマンド**プリント化、機械処理を推進した業務品質の確保と迅速化が特徴です。

取組の効果

「伝わるデザイン」により、住民は情報を受け取り易くなり、問い合わせをしなくて済みます。印刷データをLGWANに**登録**する**だけ**で、職員の納税通知書などの差し出し業務は完了です。

2市5年間で約6億6千万円減

創意・工夫した点

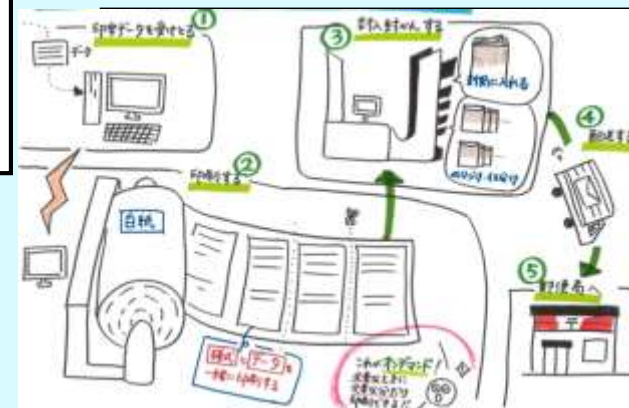
2市の業務担当者が共同して、生活者目線で帳票を再デザインし、伝わるとコスト削減を両立。手作業を排除し、機械処理の口グで**トレーサビリティを確保**。

他団体へのアドバイス

20業務のシステム標準化の取り組みと並行して印刷BPOを導入することは、業務改善とコスト削減効果を倍増させる**チャンス**では！

人口333,263人 (R4.1.1現在)

担当 未来創造部情報政策課



オンデマンドプリント



ユニバーサルコミュニケーションデザイン